

六字城

ROKUJIJO

2023/ 6/1

No.703

大阪市北区東天満 1-8-26
06-6351-3535
http://www.tenma-betsuin.jp
代表者 輪番・武宮 信勝



本堂欄間 お浄土を表現する天女

後生（今こそから）の一大事

武宮 信勝

全国から約3万人の警察官を動員し、物々しい警備の中、G7広島サミットが開かれた。分断と対立の緊張が深まる世界情勢の最中、初日、各首脳がそろって原爆ドームに集結し、献花・礼拝から始まったことに敬意を表した。また、ゼレンスキー大統領も駆けつけ、広島原爆資料館を訪れ、ロシアによって攻撃され廃虚となったバフムトの街と似ていると談じた。

先だって世界宗教者平和会議日本委員会による「宗教者による祈りとシンポジウム」が同地で開催され、G7サミットに向けた宗教者提言「ヒロシマの心が導く持続可能な平和をめざして」を発表し、核廃絶を日本政府に提出したと聞いている。その会場には、2016年にオバマ大統領と対談した、森重昭さん（本願寺派門徒86歳）の被爆証言もあった。大谷派の旧長崎教区並びに山陽教区は、あの原爆投下以来、「非核・非戦」を阿弥陀如来の悲願として受け止め、内外に発信し続けてきた。しかしながらここ数年その願いに反し、ロシアのウクライナ侵攻に端を発し、分断と対立がますますエスカレート化し、核兵器増産の機運が高まりつつある。戦争体験者のある高齢者の人が「今は世界大戦前の時のようだ」と語られたことに絶句しました。

仏教は、今を末法五濁（劫・見・煩惱・衆生・命の濁り）の世と説いておられます。自我愛にまみれ、得手勝手な振る舞いが横行し、自我共生の精神が失われつつあります。そして誰もが絶えずいのちの危機に直面しつつ生きていると言っても過言ではないでしょう。

各国の指導者は声を大にして「対話と協調」と言っておられるが、はたして本当に人間信頼に繋がるのでしょうか。「どうする家康」ではなく、「どうなる」ことが一大事ではないだろうか。私達一人ひとりが信心決定し、立ち上がって

「仏法弘まれ、世の中安穩なれ」

と、叫ばれた宗祖親鸞聖人の仰せに、今こそ耳をそばだてて真の平和を願う念仏者の誕生こそが一大事でありましょう。

法要・行事予定

6月		7月	
5日	同朋の会 (13時30分)	11日	従如上人御祥月御命日 (8時)
9日	責任役員会 (13時) 院議会 (15時)	12日	闍如上人御遠夜・常永代経 (14時)
12日	闍如上人御遠夜・常永代経 (14時)	13日	闍如上人御命日 兼日中 (8時)
13日	闍如上人御命日 兼日中 (8時)	15日	天満別院合唱団「みのり」 (14時)
18日	存如上人御祥月御命日 (8時)	25日	宣如上人御祥月御命日 (8時)
24日	夏の御文法要 (13時30分) 稲垣 直来師 (第17組 徳因寺) 「今今今 たった今 死んでも生き甲斐あったか」 門徒会総会 (16時)	27日	定例法話 (13時30分) 野村 正示師 (第13組 善福寺) 宗祖聖人御遠夜
25日	天満別院合唱団「みのり」 (14時)	28日	宗祖聖人御命日 兼日中 (8時) 法話：輪番 武宮 信勝
27日	宗祖聖人御遠夜 (14時)	6月 同朋の会 ご一緒に藤田美術館を見学しましょう	
28日	宗祖聖人御命日 兼日中 (8時) 法話：輪番 武宮 信勝	日時 6月5日(日) 13時30分 集合場所 天満別院本堂 参加費 1000円	

今月の伝道掲示板

忘れていても、
仏さま
いつもみている
くださるの

ー金子みすゞー『お仏壇』

この度、別院では墓地職員を左記の通り、採用致しましたので、お知らせ致します。

新任 記

墓地職員 柴原 武史（5月1日付）

有難きご縁で私は天満別院の墓地寺務所に勤めることになりました。歴史のある別院で皆様の大切なご先祖様（お墓）に失礼の無いように務めさせていただきます。又、墓地内では気軽にお声がけいただければ嬉しく思います。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

編集後記

5月8日にコロナが5類に下げられ人々も少しずつ動き出しました。この3年間は皆様しんどいことも多かったと思いますがまだまだ油断禁物です。この所温度差が激しく体調を崩してしまうことが多いですが皆様どうぞお気をつけ下さいませ。寝る2時間前には、携帯もおいてしっかり睡眠をとることが大切ですが皆様どうでしょうか？

本山（東本願寺）御用達

(株) 平安法衣舎

〒600-8153
京都市下京区東町本願寺大門前
電話 (075)-351-3681
FAX (075)-351-5563

おかげさまで**創業120余年**
あなたの街の石やさん

株式会社 太田石材店

～仏事その他何なりとお気軽にご相談ください～

0120-305-075

本社
〒536-0001 大阪市城東区古市1丁目23番20号
TEL 06-6930-5075 FAX 06-6930-5078

夏の御文

ゲノオフミ

法要

日時 **6月24日(土)**
午後1時30分
～3時30分

講題
「今今今 たった今
死んでも生き甲斐あったか」

ご講師 **稲垣直来師** (徳因寺)

ご講師からのメッセージ

拝読される『夏の御文』には、「尊い教えを聞いているにもかかわらず、感動する事もないし、解からないから教えて欲しいと問うてくる人もいないではないですか。ただただ形ばかりの宗教生活になってしまいませんか。感動のない事を例えるならば、鹿の角に蜂が刺したようです。また一度しかない人生なのに、歩むべき道を問い尋ねる事もない事を例えるならば、宝の山に入っているながら、何も持たずに降りてくるようなものです。全く言語道断です」と御門徒の方々の歩みを心配する蓮如上人がおられます。

講題の言葉は木村無相氏の言葉で、「この人生で良かったと言える今を生きていますか」と氏もまた私たちの歩みを問うてくださっています。誰もが人生は一度しかないことを知っていながらも、目の前の事に一生懸命で、気がつけば月日が経ってしまっているのではないのでしょうか。そのような私たちに、蓮如上人はどのような歩みを勧めておられるのでしょうか。共に尋ねてまいりましょう。

Q&A

私が生まれた理由は何でしょう？



答え

今年、「宗祖親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要」を迎え、慶讃テーマは「南無阿弥陀仏人と生まれたことの意味をたずねていこう」となりました。今から50年前「宗祖親鸞聖人御誕生800年・立教開宗750年慶讃法要」のテーマは「生まれた意義と生きる喜びを見つけよう」でした。よく似た言葉です。この50年間、そして、これからも、私が生まれた理由はなんでしょうかと、語りかけられているようです。

(第13組 即念寺 洲崎 善範)

えば、虐待をしてしまう親の元に生まれたのは、あなたは親を虐待の連鎖から救うために生まれてきたのよ、といった真実のすり替えをよく耳にします。

私が生まれてきたのは、だれかのために、なにかをなすとげるため、ではなく、なによりも先ず、愛されるために生まれてきたのです。無条件に愛してくれる存在を親と言うなら、虐待を悲しいかなしてしまふ親を親とは呼べないでしょう。そういう意味で阿弥陀様を私たちは親様と言い換えることがあります。

無条件に愛してくれる存在と出会うために、だれとも違う個性をもった存在として「いのち」を受け継ぎ私は生まれてきたのでしよう。

あなたはあなたのままで素晴らしい・そんな呼びかけに出遇う時、生まれてきてよかったとはじめて言えるのです。

報告

花まつり開催！

去る5月7日(日)花まつりが開催されました。今年も雨の中開催となりましたが、去年よりも多くの参詣がありました。野菜マルシェや今年から新たに始めた灌仏音楽法要・射的・生花体験を満喫されていました。



花御堂に灌仏・献花をする様子



射的を楽しむ様子

4月 定例法話

5月24日(水) 御講師に13組 道徳寺 入江 賀彦師をお迎えし、講題「仏さまのまなざし」についてお話いただきました。

師は、阿弥陀様は四十八願の中で私の名前を呼んでくれ(南無阿弥陀仏)と願われ、姿・形を表して私たちの前に立像などで現れています。

私たちは、自己中心的に物事を捉えて生きています。それは宗祖である親鸞聖人も同じことを思われ阿弥陀様の願いを「親鸞一人がためなり」と述べられています。親鸞聖人と同じ願いが私にもかけられていると気づくことが大切なんだと語られました。



13組道徳寺 入江 賀彦師